

街が、舞台なんだ—

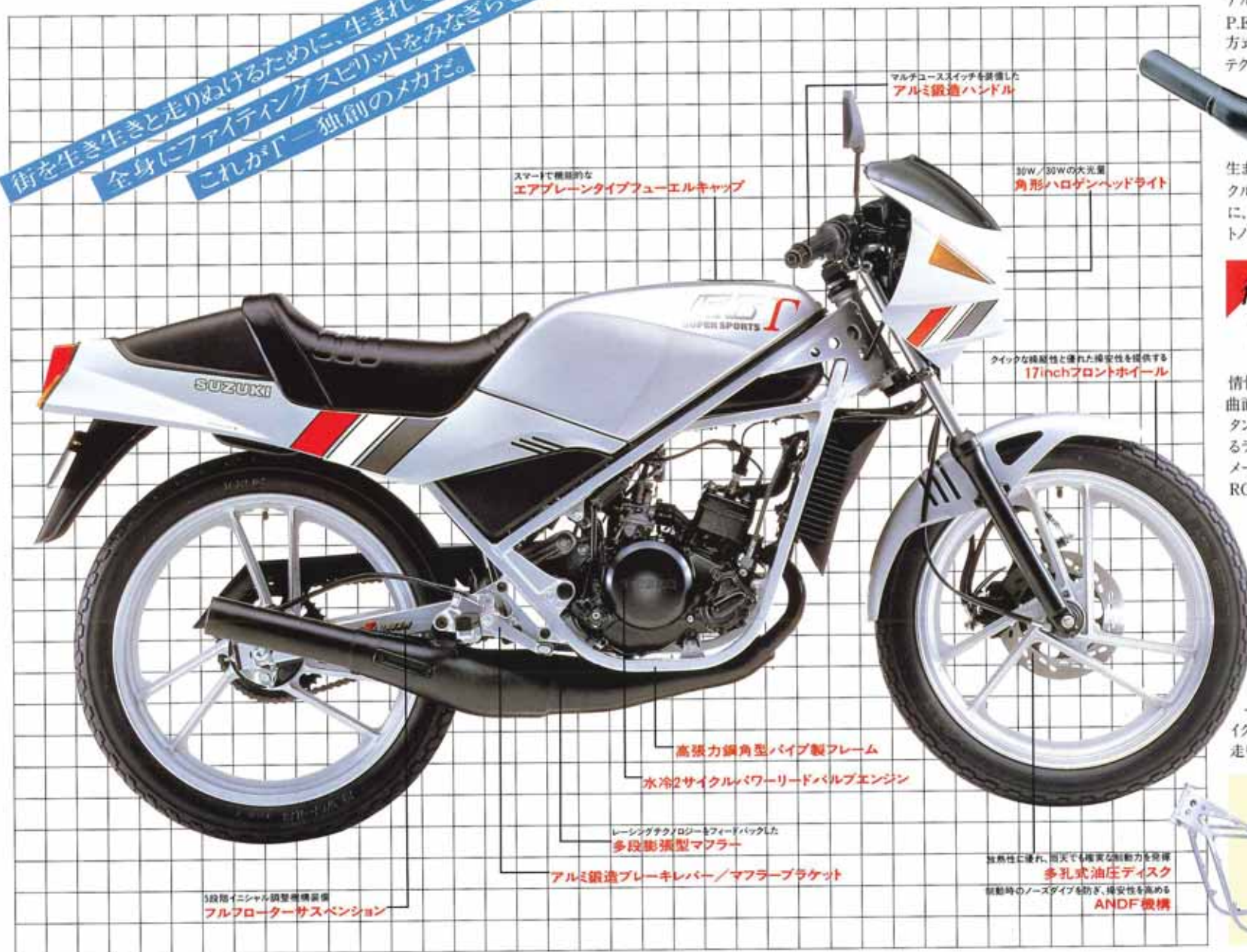
シティー・パフォーマンス。
RG50



SUZUKI

レッドゾーンまで一気に吹き上がる。
走る、曲がる、止まる——魅惑の走り、Γだ。こいつは、まさしくΓだ。

街を生き生きと走りぬけるために、生まれてきた。
全身にファイティングスピリットをみなぎらせた、
これがΓ——独創のメカだ。



マルチユーススイッチを装備した
アルミ鍛造ハンドル

スマートで機能的な
エアブレンクタイプフューエルキャップ

30W/30Wの大光量
角形ハロゲンヘッドライト

クイックな操縦性と優れた安定性を提供する
17inchフロントホイール

高張力鋼角型パイプ製フレーム

水冷2サイクルバルブエンジン

レーシングテクノロジーをフィードバックした
多段階減速型マフラー

アルミ鍛造ブレーキレバー/マフラーブラケット

3段階インニシャル調整機構を備
フルフローターサスペンション

街を駆け抜けろ!

パワーバンドに乗せろ、7.2psの
熱いビート。

最高出力7.2ps/7,200r.p.m.、最大トルク
0.72kg-m/7,000r.p.m.

アルミシリンダー、
P.E.I 無接点点火
方式など先進の
テクノロジーを凝
縮し、ホ



ットでハード
なRG50Γの
走りのために
た、水冷2サイ
クルパワーリードバルブエンジン。アクセルを握る右手の動き
に、生き物のように小気味よく反応する。ハイトーンのエキゾース
トノートが、もう、たまらない。

街を彩れ!

ワンクラス上の、
美しいスタイリング。

情憚なフェアリング。美しい3次
曲面で構成されるフューエル
タンク。対称的に、シートからリアコンビネーションランプへ流れ
るライン、そして角型パイプ製フレームの輝きが実にシャープだ。
メーター/ハンドル回り、エンジン回りのメカニカルな凝縮感も
RG50Γの見せどころだ。



街を翔べ!

軽量・高剛性フレーム/Γ伝統の
足回り。熱い走りへの予感が、
いやがうえにも高まる。

軽量・高剛性の高張力鋼角型パイプ製フレーム/スイン
グアーム、フルフローターサスペンション、前輪17inchホイ
ール、ANDF機構、そして多孔式油圧ディスクブレーキ。ハ
イクオリティな、この組み合わせこそ、Γシリーズで熟成を重ねた、
走りへの会心のメカニズムだ。

操作性に優れ、雨天でも確実な制動力を発揮
多孔式油圧ディスク
制動時のノースタビを防ぎ、安定性を高める
ANDF機構



RG50Γ

RIDING

一目おかれる噂のΓ——だからこそ、華麗に、そしてシャープに乗りこなしたい。

性能曲線を盗め!!

パフォーマンスはここからはじまる。

エンジン特性をよく理解した、デリケートなアクセル/クラッチワークをマスターして欲しい。トルクカーブが「ゆったり」と盛りあがり、はじめる4000rpmから、最大値を示す7000rpmまでのエンジン回転での走行が、Γの最も活発な領域だ。思いどおり、いかに俊敏に走れるか——それは、トルクを味方にする。好燃費をマークするコツもここにある。

スローイン・ファーストアウト。

Γの独壇場、コーナリングを考える。

コーナーが迫ってくると、ライダーの身体はつい固くなりがち。コーナーの曲率に合わせて十分に減速したら、余分な力を抜き、オーバーなアクションを避け、スムーズに、そしてリラックスして——まず前輪から、路面を確かめる気持でリーンを開始する。あとは、フルフローターに支えられた後輪のトラクションにマシンの挙動を委ね、狙ったラインをトレース。素早くコーナーの先を読んだら、そこから躊躇せずアクセル・オン。メリハリのある、リズムに乗ったライディングにこそ、Γは応えてくれる。



正確にピタリ止まる。

差をつける高等テクニックだ。

速く走ることは誰にでもできる。しかし、スムーズにシフトダウンしながら、狙った場所に狙ったラインでピタリと静止するとなると、これがなかなかとむづかしい。止まってから傾いたり、フラフラしたり、ガシャガシャとニュートラルを探すようでは要勉強。Γなら、ではの6速ミッション、ANDF、強力な油圧ディスクを駆使した、流れるようなストッピングテクニックを身につけたいものだ。



ライブには、いつも街が似合う。
シティー・パフォーマンス——RG50Γの一人舞台だ。



スーパーホワイト
マーブルブルーレッド
ブラック

標準現金価格
※北海道・沖縄および一部離島をのぞく
¥193,000

※車体色は印刷のため、
実際と異なる場合があります。

シティ・パフォーマンス——熱き走りのRG50Tとトータル・コーディネイト。



SOG-13 グローブ
●品質年保証
●カラー：ホワイト/ブルー
●サイズ：M・L
●¥8,600



SOG-8ブーツ
●高さ：280mm
●カラー：ホワイト/ブルー
●サイズ：24.5-27.0cm
●¥20,000

S-78J ヘルメット
●スネル85年規格認定
●JIS規格C種
●カラー：ホワイト/ブルー
●サイズ：S・M・L・LL
●¥32,900

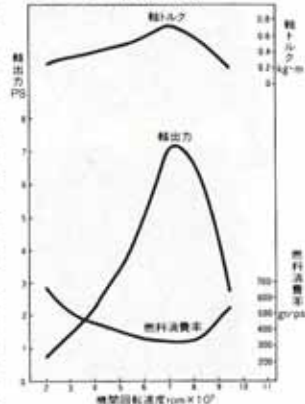
SOL-S16 レザースーツ
●セパレートタイプ ●肩、ひじ、
ひざ、ウエスト、背骨パッド入り
●ウエストシャーリング加工
●素材：高級天然皮革
●カラー：ホワイト/ブルー
●サイズ：M・L・LL
●¥108,000



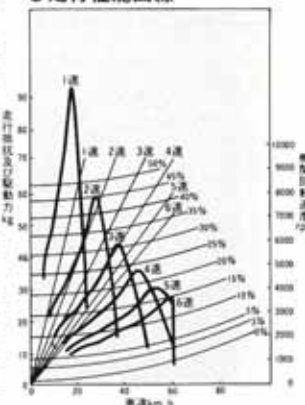
車名	RG50T
型式	A-NA1A
全長(mm)	1,880
全幅(mm)	655
全高(mm)	1,020
軸間(mm)	1,230
最低地上高(mm)	180
シート高(mm)	760
乾機重量(kg)	68
定地燃費(l/100km)	82.4(30km/h)
最小回転半径(m)	2.0
制動距離(m)	3.0(20km/h)
エンジン型式	2サイクル・単気筒
弁方式	バレーブ
総排気量(cc)	49
内径×行程(mm)	41.0×37.8
圧縮比	8.6
最高出力(ps/r.p.m.)	7.2/7,200
最大トルク(kg-m/r.p.m.)	0.72/7,000
キャブレター	VM185H(アマル)
潤滑方式	分離潤滑
始動方式	キック
点火方式	P.E.I.
燃料タンク容量(l)	11
オイルタンク容量(l)	1.3
エンジン冷却方式	水冷
クラッチ形式	湿式多板・コイルスプリング
変速機形式	常時噛合式5段リターン
第1速	3,166
第2速	2,000
第3速	1,500
第4速	1,217
第5速	1,041
第6速	0,923
一次減速比(ギヤ)	3.842
二次減速比(チェーン)	3.666
キャスト(度)	25°45'
トレール(mm)	83
ブレーキ形式(前)	油圧ディスク
ブレーキ形式(後)	リーディング・トレーリング
フレーム形式	ダブルクレドル
タイヤサイズ(前)	2.75-17-40PR
タイヤサイズ(後)	2.75-18-40PR
カビ角左右(度)	63°

※定地燃費は定められた試験条件のもとでの値です。従って、走行時の気象、道路、車両、整備などの諸条件により異なります。 ※この仕様は改良のため変更する場合があります。

●エンジン性能曲線



●走行性能曲線



ブライトシルバーメタリック



かぶりましょうヘルメット 乗車用ヘルメットはS、SG、JIS
マークのついたものを選びましょう。あごひもはきちんと締め
かぶりましょう。身体露出が少なく、動きやすい明るい色の
服を着用しましょう。
あなたのバイクをチェック 走行前に、燃料、オイル、ブレ
キ、タイヤ、ランプなど、走行前点検を必ずしましょう。整備
手帳にある、定期点検も大切です。
走行はムリなく安全に
おせらずムリせず 安全速度で経済走行しましょう。

空ぶかしはムダです。ガソリンを大切にしましょう。
○4輪車の動きにご注意 バイクを運転するときは、4輪車
の動きをよく見ましょう。4輪車からよく見える位置を選んで走
りましょう。車間距離は十分に、交差点では左折や右折す
る4輪車に注意しましょう。特に大型トラックなどの、左側
には近づかないようにしましょう。
○会話は早めに 合図は、右左折、進路変更などの意志
表示です。早めに的確な合図を心がけましょう。
○一時停止は正確に 一時停止の標識のある場所や狭
い道から広い道へ出るときは、必ず止まって左右の確認をし
てから発進しましょう。
○カーブの手前はブレーキを カーブでは、手前で十分
にスピードをおとしてから曲るようにしましょう。

○見通しの悪い交差点は徐行か停止を
○早朝・夕暮れは早めにライトの点灯を
改造はやめよう 変形ハンドルやマフラーの改造などは、
法律で禁じられているばかりでなく、操縦安定性及び消音
機能を低下させ、バイク本来の性能が発揮できませんの
でやめましょう。
自賠責保険をお忘れなく 自賠責保険には、必ず加入し
ましょう。期間のチェックも忘れずに。
道難にご注意 バイクから離れるときは、キーを抜きとりハ
ンドロック(施設装置、スズキ全車に標準装備)で盗難
防止を。

スズキ安全運転指導本部

気軽に便利なお支払い
スズキクレジット
二輪車盗難・傷害保険にご加入を
スズキサンスマイル
★ヘルメットを必ずかぶりましょう
★技能講習を受けましょう
★自賠責保険をお忘れなく



「乗る」から「味わう」へ、部スズキ。



〒432-91 浜松市外高塚
99999-10101-402